

環境宣言

基本理念

今日環境問題は全世界で大きくクローズアップされ、その対応への関心が高まり環境保全を考慮した実践の必要性が取りざたされています。そのような中、米子白鳳高等学校は定時制課程と通信制課程の併設校という取り組みにくい実態はありますが、環境問題の重要性を認識し、人類が生活するこの地球にあって私たちを取り巻く自然界の恵みを損なうことなく環境とお互いに支え合う形で共存に生徒、教職員ともに努めます。

このような取り組みとして、米子白鳳高等学校は鳥取県版環境管理システム（TEAS）を取り入れ、環境先進校を目指します。

基本方針

米子白鳳高等学校が行う教育活動が環境に及ぼす有害な影響を軽減するため、次に掲げる方針に基づき、環境改善目標を定め、定期的な見直しと継続的な改善を行います。

また、すべての生徒と教職員の環境保全に対するいっそうの意識向上を図るため、環境教育を積極的に実施するとともに環境情報の積極的な公開に努めます。

- 1 環境教育を見据えた校内の美化・緑化に努め、環境保護活動に取り組みます。
- 2 節電・節水・省エネルギーに努めます。
- 3 廃棄物の減量化に努めます。
- 4 環境情報の公開を行います。
- 5 環境に関する法規等を遵守し、環境汚染の防止に努めます。

この環境宣言は、すべての生徒と教職員に周知するとともに、広く一般に公表します。

制 定 平成22年4月 5日

改 定 平成27年5月19日

鳥取県立米子白鳳高等学校長